

THE CONCERT BY WINNERS OF 11th HARU-NO-KOE VOCAL COMPETITION

第11回「春の声」声楽コンクール 受賞者発表コンサート

アマチュア部門シニア

プロフェッショナル部門



第1位
森山 容夫 (T)



第2位
久保田晴男 (T)



第3位
伊尾木佳奈 (S)



第2位
坂本 優香 (S)



第3位
児玉 卓 (Br)

アマチュア部門一般



第1位
清藤 優里 (S)



第2位
氷室 綾子 (S)



第3位
湯浅さやか (S)



入選
高村 宏 (Br)



入選
斉藤 智美 (S)



入選
谷古宇ゆみ (S)



入選
石井 陽子 (S)



入選
今村 素子 (Ms)



入選
三明智顕 (T)



入選
古閑 弘志 (B)



入選
松永 紀子 (S)



入選
滝澤恵美子 (S)

2025. 10月4日《土》

《開場》13:00

《開演》アマチュア部門シニア 13:30 / アマチュア部門一般 13:50

プロフェッショナル部門 15:30

Hakuju Hall

(渋谷区富ヶ谷 1-37-5 株白寿生科学研究所本社ビル 7F)

全自由席 ¥3,000 [前売] チケットぴあ <https://t.pia.jp/>

チケットの王様 <https://www.soleilmusic.com>

※未就学児のご入場はご遠慮ください。



千代田線「代々木公園駅」、小田急線「代々木八幡駅」より徒歩5分

主催 ■ ソレイユ音楽事務所 03-3863-5552 <https://www.soleilmusic.com>

後援 ■ 月刊「音楽現代」・Studio Shimizu

Program & Profile

アマチュア部門シニア

■伊尾木佳奈 (いおき・かな) ソプラノ

アリアビエフ：「夜鶯」

ベリーニ：歌劇《夢遊病の女》より「気も晴れ晴れと」

歌が好きだった母と歌いたい為音楽の勉強を始めたが、歌の魅力とその奥深さに魅了され、現在二期会アドヴァンスドコース所属。国際声楽コンクール東京4位入賞。東京国際声楽コンクール四位、二度入賞。万里の長城杯入賞。前澤悦子氏に師事。

■久保田晴男 (くぼた・はるお) テノール

ベリーニ：「喜ばせてあげて」

中田喜直：「霧と話した」

会社勤めの期間を終えた後、突然思い立ち音大を受験。武蔵野音楽大学 別科 に入学。堀内康雄先生に師事。現在在学中。

■森山 容夫 (もりやま・よしお) テノール

ジョルダニ：「カーロ・ミオ・ベン」

ジョルダニ：歌劇《フェドーラ》より「愛さずにいられないこの思い」

早稲田大学卒業。学生時代に男声合唱を始め、これまでに宗教曲、オペラ合唱の活動を国内外で行う。独唱を故疋田生次郎、小澤玲子、金丸梢諸氏に師事。第1回アクティブシニアのための声楽コンクールC部門2位受賞。

アマチュア部門一般

■滝澤恵美子 (たきざわ・えみこ) ソプラノ

平井康三郎：「びいでびいで」

ヴェルディ：歌劇《イル・トロヴァトーレ》より「この穏やかな静かな夜」

東京都出身。武蔵野音楽大学音楽学部声楽科卒業。二期会プライマリー愛好家クラスに8年在籍。昨年4月から1年間アドヴァンスドコースに在籍。今年4月から、再び、プライマリークラスに在籍。大学時代から、声楽を、山口道子氏に師事。

■松永 紀子 (まつなが・のりこ) ソプラノ

ドナウディ：「限りなく優美な絵姿」

プッチーニ：歌劇《つばめ》より「ドレッタの夢」

青山学院大学文学部フランス文学科卒業。日本声楽家協会、二期会の愛好家向けクラスを経て、故宮崎義昭氏、西荻窪のNodoka Music Vocal Studioの竹内そのか氏、成田勝美氏に師事。カトリック教会の聖歌隊メンバーとして聖歌を勉強中。

■古閑 弘志 (こが・ひろし) バス

シューベルト：歌曲集《冬の旅》より「菩提樹」「嵐の朝」

クラシック音楽好きがいつしかドイツ歌曲の「詩と音楽」の世界に傾倒し、アマチュアコンサートなどに出演。第10回「春の声」声楽コンクールシニア部門3位、東京国際声楽コンクール本選奨励賞等受賞。別府真也氏に師事。

■三明 智顕 (みはる・ちけん) テノール

信長貴富：「ヒスイ」 他

真宗大谷派 明教寺住職。高校より合唱、指揮、声楽を学ぶ。弘前オペラ創立50周年記念第49回定期公演歌劇「魔笛」(演奏会形式)タミーノ役。現在、弘前ねむの会ファミリーコーラスの代表をはじめ、地域の合唱団で指揮、指導も行っている。

■今村 素子 (いまむら・もとこ) メゾソプラノ

デュパルク：「旅へのいざない」「悲しき歌」

静岡県出身。玉川大学工学部卒業。武蔵野音楽大学大学院修士課程音楽研究科修了。第34回日本クラシック音楽コンクール・全国大会入賞。ピアノを今村優・京子両氏に、声楽を金山道子、三崎今日子、森永朝子各氏に師事。

■石井 陽子 (いしい・ようこ) ソプラノ

プッチーニ：歌劇《トスカ》より「歌に生き、恋に生き」

西田直嗣：大手拓次の詩による『四つの薔薇』より III.「夜の薔薇」

群馬県出身。短大在学中及び卒業後合唱団に所属。結婚出産を経て22年振りに合唱活動を再開。歌の素晴らしさを感じ2020年より声楽指導を受ける。第26回万里の長城杯国際音楽コンクール一般C部門5位入賞。オペラにも出演。

■谷古宇ゆみ (やこう・ゆみ) ソプラノ

チレア：歌劇《アドリアーナ・ルクヴール》より「私は創造の卑しい僕」
なかにしあかね (作詞：星野富弘)：「今日もひとつ」

東京音楽大学音楽学部声楽科卒業。日本オペラ振興会、藤原歌劇団育成部修了。声楽は篠崎義昭氏、宇佐美瑠璃氏に師事。

■斉藤 智美 (さいとう・ともみ) ソプラノ

グノー：歌劇《ロミオとジュリエット》より「私は夢に生きたいの」

モーツァルト：モテット《エクスルターテ・ユビラーテ》より「アレレヤ」

学習院大学大学院人文科学研究科にて美学美術史専攻。声楽を本宮寛子、村上初美、マウロ・アウグステイーニの各氏に師事。二期会アドヴァンスドコース成田勝美クラス。第9回「春の声」声楽コンクール第2位。第2回ソレイユ日本歌曲コンクール入選。

■高村 宏 (たかむら・ひろし) パリトン

ヴェルディ：歌劇《ドン・カルロ》より「カルロ様、お聞き下さい」

トスティ：「悲しみ」

大学在学中に演劇を志す。東京芸術座を経て劇団四季に入る。子供ミュージカルに出演、公演中喉に支障をきたし、そのまま続けた結果、声は回復せず結局退団に至る。30年以上の時を経て声帯回復手術をする。ミラノ音楽院デルフォ・メニクッチ教授に師事、現在与那城敬氏に師事。

■湯浅さやか (ゆあさ・さやか) ソプラノ

ベリーニ：「激しい希求」

ベリーニ：歌劇《清教徒》より「あなたの優しい声が」

埼玉県出身。学習院大学大学院修了。児童図書出版社で編集の傍ら、声楽を学ぶ。第42回KOSMAピアノ・声楽コンクール審査員特別賞、第3回東京国際管弦声楽コンクール声楽部門マスターズAの部第3位。

■氷室 綾子 (ひむろ・あやこ) ソプラノ

カゼッラ：〈14世紀の3つの歌曲〉より

「わたしはあなたを愛する者です、夢見るものです」

ハイドン：〈6つのオリジナル・カンツォネッタ 第1集〉より「人魚のうた」

桐朋学園卒業。U.M.C. 音楽コンクール第2位。バロック・古典・現代の声楽作品を中心に取り組む。学生時代よりピアノ伴奏にも携わる。ピアノを鶴園紫織子、声楽を故名古屋木実、濱田芳通、新田壮人の各氏に師事。

■清藤 優里 (きよどう・ゆり) ソプラノ

プッチーニ：歌劇《ジャンニ・スキッキ》より「私のお父さん」

アルディーティ：「くちづけ」

ピアノを4歳から始める。鶴沼順氏に師事。中高では吹奏楽部でホルンを担当。全国大会出場を経験。声楽は2023年から久保内百合子氏に師事。現在は、女声合唱団ハーモニー With、松戸市民オペラで活動中。

プロフェッショナル部門

■児玉 卓 (こだま・たかし) パリトン

ヴォルフ：「隠棲」

ヴェルディ：歌劇《リゴレット》より「悪魔め、鬼め」

慶応義塾大学卒業、武蔵野音楽大学別科修了。武蔵野音大では堀内康雄氏に師事。

■坂本 優香 (さかもと・ゆか) ソプラノ

プッチーニ：歌劇《エドガール》より「さきょうなら、私の甘い愛」

シャルパンティエ：歌劇《ルイズ》より「その日から」

昭和音楽大学音楽学部声楽学科卒業。二期会オペラ研修所マスタークラス修了。二期会マミーシンガーズのメンバーとして都内の各公立小学校でオリジナル音楽劇にて小学生役を演じている。フルートで演奏される「魔笛」のソリスト、「椿姫」アンニーナ役、各種コンサートに出演。チェコ国際音楽コンクール2024声楽部門第2位受賞。町田オペラシティソリスト会員。二期会準会員。

